



PERSONAL HEALTH ASSESSMENT REPORT

健康診断結果報告書

受診日 : 2017年5月10日
名前 : Taro Nihon 性別: M
生年月日 : 1983年5月15日 年齢: 33 歳
個人コード : 00000
会社名 : _____

問診、病歴 P 1-3
各種検査結果 P 4-7
血液検査結果 P 8-9
診断の見方 P 10
総合判定 P 11
生活習慣指導 P 12
医師のコメント P 13

Japanese Medical Care PLLC
315 Madison Ave, Floor 17th, New York, NY 10017 T: 212-365-5066 F: 212-808-5510

MANHATTAN

www.jmedical.com email: inquiry@jmedical.com

ジャパニーズメディカルケア 定期健康診断

この度は、ジャパニーズメディカルケアにて定期健康診断をご受診いただき、誠にありがとうございました。

定期健康診断の重要性は、皆様も良くご理解されている事と存じます。

外国での生活は、環境・習慣・食生活の違いなどからくるストレスで、身体の変調が起こりやすい状況でございます。

定期健康診断で、生活習慣病(脂質異常症・肝炎・糖尿病・高血圧・心臓病・癌など)を早期に発見し、日常生活の改善や治療を開始していただきたく存じます。

また、それ以外にも、喫煙・過度の飲酒・肥満・運動不足・ストレスなどの、健康阻害因子を減らす事も大切でございます。

今後ともお体を大切にいただき、お元気で幸せにお過ごし下さいますように、心よりお祈り申し上げます。

くれぐれも健康管理には、十分ご留意下さい。

ジャパニーズメディカルケア
スタッフ一同

結果報告書

結果報告書は、左ページに検査内容の説明、右ページに検査結果を記載してあります。

検査は世界医療基準に則して行っておりますので、この結果報告書はインターネットで世界中どこでも使用可能です。

もちろん、ご家庭でも結果の閲覧が可能です。

SH, FH, MH, RS 問 診

質問項目をひとつひとつよく読んで、該当するものにX印、又は記入して下さい。

SHW	勤務地	米国勤務の状況についてお答えください。				人間ドック	10	健康診断または人間ドックの経験がある		X
		01	永住	05	短期赴任中		11	健康診断日		
		02	長期赴任中	X	06		その他	12	健康診断の場所	国
		03	最近他の海外から渡米した	07	着任地		NY	15	病院名	
		04	近々、他の海外に赴任する	08	当地への着任日		5/1/2016	16	かかりつけ医師名	
		09	当地の滞在予定期間	3年			17	電話番号		

CC	自覚症状	現在気になる症状をご記入ください。	
	01		
	02		
	03		

FH	家族歴	病名	父	母	子供	兄弟	祖父	祖母	MH	今服用している薬剤名をご記入ください。					
		01	脳卒中								01				
		02	心臓病								02				
		03	糖尿病								03				
		04	高血圧								04				
		05	ぜんそく								05				
		06	肝臓病								06				
		07	胃・十二指腸潰瘍								07				
		08	大腸ポリープ								08				
		09	腎臓病												
		10	慢性関節リュウマチ												
		11	胃がん												
		12	大腸がん												
		13	乳がん												
		14	子宮頸がん												
		15	甲状腺疾患												
		16	骨粗鬆症												
		90	その他の疾患(記入)												

AH	アレルギー歴	薬	01	ペニシリン	07	花粉	13	卵	19	猫		
			02	アスピリン	08	植	木・草	14	牛乳・チーズ	20	動	犬
			03	サルファ剤	09		ほこり	15	かに・えび	21		ダニ
			04	金属	10		かび	16	貝類	22		ハチ
			05		11	物	そば	17	アルコール	23		
			06		12			18	ナッツ類	24		
			90	その他								

RSC	循環器	01	胸が締め付けられる	RSM	呼吸器	01	よく息切れする			
		02	胸の痛み			02	せきが長く続く			
		03	息切れ			03	痰がよく出る			
		04	動悸			04	血痰が出た事がある			
		05	脈のみだれ			X	RSU	泌尿科	01	排尿回数が多い
		06	気を失ったことがある(1年以内)			02			夜、トイレに三回以上起きる	
		07	足首のむくみ			03			排尿に時間がかかる	
RSG	消化系	01	食べ物がのどにつかえる	04	排尿の時に痛みを感じる					
		02	お腹がはる	05	血尿がある(30日以内)					
		03	胸やけ	06	残尿感がある					
		04	胃のもたれ	RSM	内科	01	カゼをひきやすく、治りにくい			
		05	胃の違和感			02	原因不明の微熱が続く			
		06	食後すぐ胃が痛む			03	あざになりやすい			
		07	空腹時に胃が痛む			04	指が震える			
		08	夜中に胃が痛む			05	体がまとる			
		09	便秘気味			06	輸血を受けたことがある			
		10	下痢気味			07	のどが渇く			
11	下痢と便秘を繰り返す	08	この半年ダイエットしてないのに体重が減る							
12	便に血がまじる	09	この半年体重が増える							
13	便が真っ黒いことがある(半年以内)	10	汗をよくかく							
14	痔	11	ダイエットしている							
15	吐き気、吐くことがある									
16	血を吐いたことがある									
17	排便時、下腹部が痛む									

RS 問診

質問項目をひとつひとつよく読んで、該当するものに×印、又は記入して下さい。

RSE	耳鼻科	01	補聴器	
		02	耳鳴り	
		03	聴き取りにくい	
		04	飲み込むときの違和感	
		05	のどの痛み	X
		06	声がかすれる	
		07	鼻水・鼻づまり	
	眼科	08	コンタクトレンズ	
		09	眼鏡	
		10	涙が出ない	
		11	涙が出すぎる	
		12	目の前がチカチカする	
		13	目の前に小さい黒いものが見える	
		14	物がかすんで見える	
		15	物がゆがんで見える	
		16	視野に見えにくい部分がある	
		17	目が疲れやすい	
		18	夜、光がまぶしい	
		19	黒いものが飛んでいるように見える	
RSO	整形外科	01	時々、腰が痛む	
		02	ギックリ腰	
		03	手足のしびれ	
		04	膝が痛む	
		05	時々肩や首がこる、痛む	
		06	関節が痛む	
		07	関節がはれる	
		08	関節が変形	
		09	足の親指の付け根が痛む	
		10	足のかかとが痛む	
		11	足の”土踏まず”が痛む	
		14	足の指が痛む	
		15	足の指の感覚がなくなる	

入院歴	
-----	--

RSN	精神科	01	体がだるく、疲れやすい	
		02	夜、なかなか眠れない	
		03	食欲がない	
		04	朝、気持ち良く起きることができない	
		05	些細なことでもイライラする	
		06	気が重く、沈み込むことがある	
		07	人に会う事が面倒で、気疲れしやすい	
		08	仕事がおっくうで、能率が上がらない	
		09	家庭内の問題がある	
	神経科	10	最近、頭が痛む	
		11	体の一部が麻痺することがある	
		12	上肢がしびれたことがある	
		13	下肢がしびれたことがある	
		14	手、又は足に力が入らない	
		15	体の一部がふるえることがある	
		16	立ちくらみ	
		17	めまい	
		18	目がかすむ	
RSD	歯科	01	過去6ヶ月以内に歯科医にかかった	
		02	歯みがきをした時、血が出たり痛む	
		03	冷水を飲んだ時、歯にしみる	
		04	過去の歯科治療で問題があった	
		05	歯ぐきからよく血が出る	
		06	一年以上歯医者に行っていない	

R	その他	90	上記以外の症状があればご記入ください
		91	
		92	

手術歴	
-----	--

F 問診 (婦人科)

RSF	婦人科	01	現在、妊娠している	
		02	月経不順	
		03	生理痛が激しい	
		04	生理痛のため、薬を服用する事がある	
		05	生理以外での出血がある	
		06	外陰部にかゆみがある	
		07	乳房が痛む	
		08	乳房にしこりがある	
		09	女性ホルモンを服用している	
		10	過去に子宮頸癌検査を受けた	
		11	最後の子宮頸癌検査日 //	
		12	その結果	
	科	13	初潮年齢	
		14	生理周期	日
		15	閉経年齢	
		16	妊娠回数	回
		17	出産回数	回
		18	流産回数	回

RSF	その他	90	上記以外の症状があればご記入ください
		91	
		92	
		93	

P 問診 (小児科)

RSP	小児科	01	先天性の病気がある	
		02	先天性の病名	
		03	水疱瘡にかかった	
		04	水疱瘡にかかったのは	才の時
		05	日本で生まれた	
		06	正常分娩だった	
		07	妊娠中に問題があった	
		08	予定通りに生まれた	
		09	けいれんを起こしたことがある	
		10	発育の遅れがある	
		11	身体の障害	
		12	学習障害	
		13	喘息もち	
		14	心臓病にかかっている	
		15	川崎病	
		16	自分を含めた兄弟(姉妹)の人数	人

RSP	その他	90	上記以外で気になる症状があればご記入ください
		91	

PM 病歴

質問項目をひとつひとつよく読んで、該当するものに×印、又は記入して下さい。

病名	ある	治療中	手術	入院
PMG				
01		X	X	
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				
11				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMD				
01				
02				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMO				
01				
02		X	X	
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PME				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMU				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMC				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMM				
01				
02				
03				
04				
05				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMR				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMI				
01				
02				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMN				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				
11				
12				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PML				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMT				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMB				
01				
02				
03				
04				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMA				
01				
02				
03				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMAL				
01				
02				
03				
04				
90	その他			

病名	ある	治療中	手術	入院
PMF				
01				
02				
03				
04				
05				
06				
07				
90	その他			

P 各種検査

検査内容								
PV 身 体 測 量	BMI	BMIは肥満の判定方法として国際的に広く使われるようになりました。 計算法は 体重(kg)/身長(m)×身長(m) メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の診断基準の1つとなります。		BMI				
	体表面積指標			男性	判定			
	腹囲			女性				
	標準体重	身長に対してつりあいのとれた体重の事です。 計算法は 身長(m) × 身長(m) × 22	腹囲	22~24	理想的	21~23		
測 量	体脂肪率	体重の中で脂肪の占める割合のことで、体脂肪	基準値*	85cm以下	90cm以下	24~28	太り気味	23~27
	頭囲(小児)	分析器により体の脂肪の量と割合を測定します。*日本の基準値です 小児の身長・体重と頭囲のバランスは別紙の表を参照ください。						
PC 循 環 器	血 圧	血圧とは、全身に血液を送り出す時、血管にかかる圧力の事です。 血圧が高いと血管に負荷がかかり、動脈硬化のもととなって、脳卒中や 心筋梗塞などに発展する恐れがあります。 血圧は常に一定ではないので、異常であれば数回測ります。	判定		正常	境界	高血圧	
			収縮期圧=最高血圧	<130	130~139	>140		
			拡張期圧=最低血圧	<85	85~90	>90		
	心拍数	1分間の脈拍数を測ります。						
器	心電図	心臓が起す活動電流を体につけた電極でとらえ、心臓の動きを波形に記録する検査です。						
	心臓X線	心臓と肺の大きさの比率が50%以上は心臓肥大又はスポーツ心臓の疑いがあります。						
	負荷心電図	トレッドミル、又は階段を使用して、心臓にある一定の負荷を加え、心筋虚血の有無を調べます。						
PR 呼 吸 器	胸部 X 線	肺に白い陰影があれば肺炎・肺結核・肺がんの疑いがあります。						
	予測肺活量	予測値は性別・年齢・身長などから予測した値の事です。						
	%肺活量	肺活量の一般平均予測値を基準に算出したパーセントです。						
	努力肺活量	息を一息でおもいきり吐き出す量です。						
	1秒量	初めの1秒間に息を吐き出す量です。						
器	1秒率	1秒量の肺活量に対する割合です。						
	喀痰細胞診	肺癌の検査です。						
PE 聴 力	聴 力	鼓膜や耳小骨といった、音を脳に伝える部分に原因のある伝音難聴や、内耳から脳までのあいだに原因のある感音難聴の有無を調べる検査です。これは耳が反応できる最も小さい音が何dB(デシベル)かで、下の表のように聴力を判断しますが、聴力の良し悪しは聞く音の高低によっても変化があるので、数種の周波数(250HZ(低音域)~8000HZ(高音域))によって、検査を行います。						
		反応できる最小の音	判定	*重度の難聴と診断された方は補聴器の使用が必要です。				
PE 眼 科	視 力	米国では分数による世界保健機関(WHO)の視力表示を採用しています。 分母=正常視(20/20)を基準に文字を読むことができる距離(フィート)。 分子=あなたが同じ文字を読むことができる距離(フィート)。 *日本の視力表示は上記の式を小数に直して使用しています。 0.6以下は異常値で矯正が必要になります。又、遠視の場合も矯正が必要です。						
		米 国	判 定	日 本				
		20/20	正常	1				
	20/30~20/100	近視	0.7~0.2					
	20/200	強度の近視	0					
	底	色 神	色の認識能力を検査					
		眼 圧	眼球内圧のことで、高眼圧の場合は緑内障などの疑いがあります。					
		白 斑	眼底検査は人間の身体の中で唯一動脈と静脈を同時に鮮明に観察できるのが眼底血管の状態を調べることによって、網膜などの眼の病気だけでなく、高血圧・動脈硬化・糖尿病による血管の変化や頭の中の異常がわかります。					
		出 血	血管の変化や頭の中の異常がわかります。					
	底	白内障	眼球レンズが曇り見にくくなる事。					
H. Scheie		眼底動脈の分類						
PT	超音波 甲状腺	異常が診られた場合、腫瘍・嚢胞の疑いがあります。	*Tスコア	判 定				
			~-1.0	骨量は正常				
PO 骨		正常な若い女性又は男性の平均Tスコアとの比較。	-1.0	正常値より10%低下				
	骨密度	*20%低いと骨粗鬆症の疑いがあります。	-1.5	正常値より15%低下				
PM			-2.0	正常値より20%低下				
	メンタルヘルスチェック	うつ病のスクリーニングです。						

		P	各種検査									
検査内容			基準値	判定	今回							
PV	身体測定	01	身長	Height	インチ		72.8					
					センチ		185.0					
		02	体重	Weight	ポンド		172.7					
					キロ	A	78.5					
		03	体格指数	BMI	男 22-24、女 21-23%		22.9					
		04	標準	Ideal Wt	キロ							
		05	体脂肪率	Body Fat	男 14-23、女 17-27%							
06	頭囲 (小児)	Head Circumference	インチ									
			センチ									
07	腹囲*	Abdominal Circumference*	インチ	A	31.5							
			男 85、女 90センチ未満	A	80							
*この基準値は日本のものになります。アメリカの基準値とは異なりますので、ご了承ください。												
PC	循環器	01	収縮期圧(1回)	BP-Systolic	140mmHg 未満	A	120					
		02	拡張期圧(1回)	BP-Diastolic	90mmHg 未満	A	74					
		03	収縮期圧(2回)	BP-Systolic	140mmHg 未満							
		04	拡張期圧(2回)	BP-Diastolic	90mmHg 未満							
		05	心拍数	Heart Rate	100/1分 未満	A	66					
		06	心電図	EKG	正常	A	正常					
		07	心胸郭比	Cardiac Ratio	<50%	A	<50%					
		08	負荷心電図	Stress Test	異常なし							
		09	ABI 指標 右	ABI RIGHT	1.0-1.29							
		10	ABI 指標 左	ABI LEFT	1.0-1.29							
		11	頸動脈ドップラー	Carotid Doppler	異常なし							
		12	腹部血管	Abdominal Vessel	異常なし							
PR	呼吸器	01	胸部 X 線	Chest Xray	異常なし	B*	所見参照					
		02	予測肺活量	Pred Vital Capacity	男>3.50、女>2.50	A	4.40					
		03	%肺活量	%VC		A	106					
		04	努力肺活量	FVC	予測値×80%以上	A	4.66					
		05	1秒量	FEV1	予測値×80%以上	A	3.85					
		06	1秒率	FEV1/FVC (%)	予測値×70%以上	A	82.6					
		07	喀痰細胞診	Sputum Cytology	(-)							
PE	聴力	04		1000 Hz	"	A	0					
		08	右	4000 Hz	"	A	-5					
		10		8000 Hz	"	A	-10					
		14	左	1000 Hz	"	A	-5					
		18		4000 Hz	"	A	5					
20		8000 Hz	"	A	0							
PEY	眼科	01			右 (1.0)							
		02	遠距離	Far	両眼 "							
		03	視		左 "							
		04			右 (1.0)							
		05	近距離	Near	両眼 "							
		06			左 "							
		07			右 (1.0)	A	0.7					
		08	遠距離(矯正)	Far (corrected)	両眼 "	A	1.0					
		09	力		左 "	A	0.8					
		10			右 (1.0)							
		11	近距離(矯正)	Near (corrected)	両眼 "							
		12			左 "							
		13	色神	Color Blindness	正常	CD	所見参照					
		14	眼圧	Tonometry	右 8 - 22(mmHg)	A	16.5					
		15			左 8 - 22(mmHg)	A	14.5					
		16	白斑		異常なし							
		17	眼底	出血	"							
		18		白内障	"							
PT	01	超音波 甲状腺	Thyroid Ultrasound	異常なし								
PO	01	骨密度	Bone Density	~-1.0								
PM	01	メンタルヘルスチェック	Depression Scales	4以下	CD	6						

Taro Nihon Record # 00000 Date: 5/10/2017

P 各種検査

検査内容			
消化器	X線	食道	ただれや腫瘍があると異常で、潰瘍・食道静脈瘤・逆流性食道炎・胃癌・胃炎・胃ポリープ・憩室等の疑いがあります。
		胃	
		十二指腸	
	内視鏡	大腸	ただれや腫瘍が診られた場合、潰瘍・潰瘍性大腸炎・大腸癌・大腸ポリープ等の疑いがあります。
		食道	ただれや腫瘍があると異常で、潰瘍・食道静脈瘤・逆流性食道炎・胃癌・胃炎・胃ポリープ・けい室等の疑いがあります
		胃	
	超音波	十二指腸	異常があった場合、胆石・ポリープ・胆嚢癌・肝炎・胆嚢胞・肝硬変・肝癌・膵臓癌等の疑いがあります。
		大腸・S字結腸	
		胆嚢	
		肝臓	
便	潜血便	消化器(食道・胃・腸)からの出血の有無を調べます。出血で痔・潰瘍・癌・ポリープの疑いがあります。	
	寄生虫・卵	便中の寄生虫や、その卵の有無を調べます。	

検査内容			
泌尿科	超音波	腎臓	異常が診られた場合、腎臓癌・腎腫瘍・腎嚢胞・腎結石の疑いがあります。
		前立腺	異常が診られた場合、腫瘍・前立腺肥大の疑いがあります。
	尿	糖	糖尿病の検査です。
		ビリルビン	肝機能障害・黄疸・脱水で陽性(+)がでます。検査前夜は水分を摂取しない為、検診時にも出やすいです。
		ケトン体	長時間の飢餓状態や重症の糖尿病などで陽性(+)がでます。
		比重	脱水で高比重に傾き、腎臓の尿濃縮力が低下すると低比重になります。
		PH	尿は普通弱酸性ですが、熱射病・飢餓時に酸性(6以下)、尿路感染症ではアルカリ傾向になります。
		蛋白	腎臓病診断の手掛りになりますが、過激な運動・精神的ストレス・肉を食べた時にも診られます。
		ウロビリノーゲン	陽性(+)過多では肝臓障害、陰性(-)減少では胆石の疑いがあります。
		亜硝酸	膀胱炎等の尿路感染症で陽性(+)が出ます。
		潜血反応	尿中の血液の有無を調べます。健康な人でも僅かに混じっていることがあります。
		白血球反応	尿経路感染症や炎症で陽性(+)が出ます。
	尿沈渣	生理中	生理中は正確な尿定性の数値が出せませんので、再検査して下さい。
		赤血球	尿を遠心分離機にかけ、その沈殿物を顕微鏡で観察し、どの成分が増えているのか異常な細胞の塊があるか調べます。それにより、腎臓・尿路系の病気だけでなく、他の病気の診断の手掛りにもなります。
		白血球	
扁平上皮			
硝子円柱			
その他			

検査内容						
婦人科	子宮頸細胞診	子宮出口の細胞を採取し顕微鏡で検査します。子宮癌の早期発見が可能です。病変の種類と程度により、分類されます。今現在3つの分類法があり アメリカでもっとも使われているのが ベセスダBETHESDA 法式です。				
	超音波	子宮	子宮筋腫の検査。	パパニコロウ式	判断	
		卵巣	卵巣のう胞・卵巣のう種・卵巣癌の検査。	1	正常	ベセスダ式
		乳房	乳腺腫・のう胞・乳癌の検査です。	2~4	要再検査	normal
乳房レントゲン	乳嚢胞・乳癌等の検査です。	5	悪性	ASCUS/L,HGSIL	SCC	

L 血液検査

検査内容			
血液	血液型	血液はABO式とRh式の組み合わせで判定します。一生変わることはありません。	
	白血球数	高値で急性肺炎あるいは盲腸などの種々の感染症・白血病等の疑いがあります。	
	赤血球数	低値で貧血症、高値で多血症です。	
	血色素数	酸素を運ぶのが血色素(ヘモグロビン)の役割です。低値で貧血症と判断されます。	
	ヘマトクリット	血液中の赤血球の占める割合のことです。低値だと貧血の疑いがあります。	
	平均赤血球容積	これらの計算によって、実際の貧血の種類を見分けることができます。	
	平均赤血球血色素量		
	平均赤血球血色素濃		
	算定	血小板	血小板は止血の働きをもっています。高値・低値共に異常で、異常に低いと鼻や歯茎から出血し易くなります。
		白血球百分率	体内に細菌が侵入すると、白血球が増加します。この白血球にもいくつかの種類があり、その割合は、通常、一定です。この検査では、5種類の異なる白血球のそれぞれの割合を調べ、その増減の種類によって様々な病気の診断の手掛りにします。
分葉核球			
リンパ球			
単球			
好酸球			
好塩基球			

LB	鉄分	低値で鉄欠乏性貧血の疑いがあります。
----	----	--------------------

電解質	ナトリウム	電解質は生命活動維持の為に体液中でバランス良く一定の濃度を保っています。この検査ではそれぞれの電解質濃度を測定し、バランスの崩れを調べ、体の障害を診断します。
	カリウム	
	クロライド	
	カルシウム	
	マグネシウム	

		P		各種検査								
		検査内容		基準値	判定	今回	判定		判定		判定	
消化器	PG	X線	食道	Esophagus	異常なし							
			胃	Stomach	"							
			十二指腸	Duodenum	"							
			大腸	Colon	異常なし							
	内視鏡		食道	Esophagus	異常なし	A	異常なし					
			胃	Stomach	"	A	異常なし					
			十二指腸	Duodenum	"	A	異常なし					
			大腸	Colon	"							
	超音波		S字結腸	Sigmoid Colon	異常なし							
			胆嚢	Gall Bladder	異常なし	A	異常なし					
			肝臓	Liver	"	CD	所見参照					
			膵臓	Pancreas	"	A	異常なし					
			脾臓	Spleen	"	A	異常なし					
			便	潜血便	Stool Hemocult	(-)	E	(-)				
泌尿科	PU		超音波 腎臓	Kidney Ultrasound	異常なし	A	異常なし					
			超音波 前立腺	Prostate Ultrasound	異常なし							
	尿	尿	潜血反応	Blood	(-)	A	(-)					
			ビリルビン	Bilirubin	(-)	A	(-)					
			ウロビリノーゲン	Urobilinogen	異常なし	A	異常なし					
			ケトン体	Ketone	(-)	A	(-)					
			蛋白	Protein	(-)	A	(-)					
			亜硝酸	Nitrite	(-)	A	(-)					
			糖	Glucose	(-)	A	(-)					
			PH	pH	5-8	A	6.5					
			比重	Specific Gravity	1.001-1.035	A	1.028					
			白血球反応	Leukocyte	(-)	CD	Trace					
	尿沈渣		生理中	Menstrating								
			赤血球	RBC	0-3/hpf							
			白血球	WBC	0-2/hpf							
			上皮細胞	Epithelial cells	0-5/hpf							
			硝子円柱	Crystal	不定							
			バクテリア	Bacteria								
その他			Other	不定								
婦人科			PF	子宮頸細胞診	Thin Prep Pap	異常なし						
	ヒトパピローマウイルス検査	HPV		異常なし								
	超音波	子宮		Uterus Ultrasound	異常なし							
		右卵巣		R-Ovary Ultrasound	異常なし							
		左卵巣		L-Ovary Ultrasound	異常なし							
		右乳房		R-Breast Ultrasound	異常なし							
		左乳房		L-Breast Ultrasound	異常なし							
		右乳房レントゲン		R-Mammogram	異常なし							
左乳房レントゲン	L-Mammogram	異常なし										
		L		血液検査								
血液算定	LB	血液型	(A/B/O/AB型) Rh (+/-)									
		白血球数	WBC	3.8-10.8 Thous/mcL	A	4.3						
		赤血球数	RBC	4.20-5.80 Mill/mcL	A	4.94						
		血色素数	Hemoglobin	13.2-17.1 g/dL	A	15.2						
		ヘマトクリット	Hematocrit	38.5-50.0 %	A	46.5						
		平均赤血球容積	MCV	80.0-100.0 fL	A	94.0						
		平均赤血球血色素量	MCH	27.0-33.0 pg	A	30.7						
		平均赤血球血色素濃	MCHC	32.0-36.0 g/dL	A	32.6						
		赤血球粒度分布幅	RDW	11.0-15.0 %	A	15.0						
		血小板	Platelet	140-400 Thous/mcL	A	198						
		白血球百分率	分葉核球	Neutrophil	38-80 %	A	53.2					
			リンパ球	Lymphocyte	15-49 %	A	35.7					
			単球	Monocyte	0-13 %	A	4.4					
			好酸球	Eosinophil	0-8 %	A	6.1					
			好塩基球	Basophil	0-2 %	A	0.6					
鉄分	Iron	50-180 mcg/dL	A	145								
電解質	LE	ナトリウム	Sodium	135-146 mmol/L	A	139						
		カリウム	Potassium	3.5-5.3 mmol/L	A	3.8						
		クロライド	Chloride	98-110 mmol/L	A	103						
		カルシウム	Calcium	8.6-10.3 mg/dL	A	9.1						
		マグネシウム	Magnesium									

Taro Nihon Record # 00000 Date: 5/10/2017

L 血液検査

検査内容						
血中脂肪	LC	中性脂肪	高値はコレステロールと同様に動脈硬化の原因となります。			
		コレステロール	高値は動脈硬化の一番の危険因子です。			
		低比重リポ蛋白	悪玉コレステロールで動脈硬化を促進します。			
		高比重リポ蛋白	善玉コレステロールで動脈硬化を防ぎます。高値であるほうが良いです。			
		コレステロール/高比重リポタンパク比	高値はコレステロールと同様に動脈硬化の原因となります。			
肝臓系血液	LL	肝機能	総蛋白	血液中に含まれる蛋白質の総計で、その半分がアルブミン、残りの多くがグロブリンで占められています。		
			アルブミン	肝臓以外では造られない為、肝臓に障害があると低下します。		
			グロブリン	肝機能に異常があると、増加します。		
			アルブミン/グロブリン比	病気中はアルブミンが減少、グロブリンが増加して、この比率は低下します。この時肝臓病等の疑いがあります。		
			アルカリフォスターゼ	多くの臓器に含まれている酵素の一つです。高値で肝臓・胆道・骨の病気の疑いがあります。		
			γ-GTP	多量のアルコール消費で上昇することがあります。		
			AST=GOT	肝機能の代表的な検査で、アルコール肝障害又は肝炎等の指標となります。		
		ALT=GPT				
	液	胆嚢	乳酸脱水素酵素	異常をきたした細胞から洩れ出て高値になります。高値の時、肝臓・心臓・血液の病気の疑いがあります。		
			総ビリルビン	総ビリルビンは、直接・間接ビリルビンの総計です。		
		直接ビリルビン	胆道の病気で上昇することがあります(長時間の絶食後に上昇の傾向があります)。			
ウイルス性肝炎	LV	肝炎ウイルスマーカー	A型HAV抗体	現在わかっているウイルス性肝炎にはA型・B型・C型・D型・E型の5種類があります。そのうち血液検査ができるのはA・B・C型の3種類です。 A型は経口感染。 B型は母子感染・血液または性交による感染、あるいは体液を媒体として感染します。 C型は主に血液感染。 A型・B型のみ予防接種があります。 米国ではB型肝炎は子供の予防接種の一つとして実施されている他、大人でも希望者には接種します。		
			A型HAV抗体IgM			
			B型HBs抗原			
			B型HBe抗原			
			B型HBe抗体			
			B型Hbc抗体			
			B型Hbc抗体IgM			
			B型HBs抗体			
C型HCV抗体						
血糖値	LD	空腹時血糖値	糖尿病の検査です。			
		グリコヘモグロビン	血液中のヘモグロビンとブドウ糖が結合したものです。過去3ヶ月の平均血糖値を反映します。			
		糖負荷	空腹時値	75gのブドウ糖を飲む前後の血糖値の変化を調べる、		
			1時間値	糖尿診断には欠かせないテストです。		
			2時間値			
			空腹時	1時間	2時間	
			正常型	65-99	不定	65-139
			境界型	100-125	不定	140-199
				>125	>199	>199
甲状腺	LT	トリヨードサイロニン摂取率	甲状腺より分泌される甲状腺ホルモンの検査で、甲状腺の病気の診断には欠かせないものです。			
		サイロキシン	*甲状腺ホルモンは体のエネルギー代謝を調節する重要なホルモンです。			
		遊離型サイロキシン				
		甲状腺刺激ホルモン	脳から分泌され、甲状腺ホルモンの分泌量を調節するホルモンです。			
腎臓	LU	血清尿素窒素	2つとも腎臓から尿に排泄されるべき老廃物で、どれ位血中に存在するかによって腎臓の機能をみます。			
		クレアチニン				
		尿酸	値が高いと痛風や腎・尿管結石を起こすことがあります。			
膵臓	LP	血清アミラーゼ	アミラーゼは膵臓や唾液腺から分泌される消化酵素で、特に膵臓の病気のチェックをおこないます			
		リパーゼ	リパーゼは膵臓から分泌される消化酵素で、膵臓の病気のチェックをおこないます。			
血清免疫	LA	赤沈(血沈)	赤血球が1時間でどれだけ沈むかを測定します。高値で種々の感染症及びリウマチ等の炎症の疑いがあります。			
		C反応性蛋白	急性の炎症や組織の損傷がある時に増加する蛋白の一種です。			
		リウマチ因子	リウマチの人の血液中に認められるリウマチ因子の一種です。			
		ASO抗ストレプトリジン-O	溶連菌感染の有無を検査します。溶連菌は扁桃腺の腫れや中耳炎を起こす病原菌です。			
		梅毒	陽性は反応の強さによって(+)((+))((++))と表記します。陽性だからといって、梅毒だとは即判断出来ません。			
腫瘍マーカー	LM	癌胎児性抗原	消化器癌	超微量癌反応検査で、あくまでも左の癌診断の手掛りを得る為のスクリーニング検査です。		
		αフェト蛋白	肝臓癌	また、異常値だからといって癌とは限りません。		
		前立腺特異抗原(男)	前立腺癌	癌の再発・転移の発見に大変重要な検査です。		
		CA125(女)	卵巣癌			
婦人	LF	女性ホルモン	女性ホルモンの推移を調べ、女性機能の停止を予測します。			
		卵胞刺激ホルモン	卵胞を發育させ、エストロゲンの分泌を刺激するホルモンで、閉経が近づくにつれ高値になります。			
		黄体化ホルモン	排卵を起こさせるホルモンで、閉経が近づくにつれ高値になります。			
その他	LO	ヘリコバクターピロリ菌	この菌は胃の粘膜内に住み、胃炎・胃潰瘍・十二指腸潰瘍、又は胃癌の主な原因となります。			
		HIV-1/2	ウイルス抗体の有無の検査です。従って、感染後3ヶ月間は陽性になりません。			

		L	血液検査									
検査内容			基準値	判定	今回	判定		判定		判定		
LC	01	中性脂肪	Triglycerides	<150 mg/dL	E	227						
血中脂肪	02	コレステロール	Cholesterol	125-200 mg/dL	E	270						
	03	低比重リポ蛋白	LDL	<130 mg/dL	E	169						
	04	高比重リポ蛋白	HDL	>=40 mg/dL	A	56						
	05	コレステロール/高比重リポ蛋白比	Cholesterol/HDL ratio	< = 5.0	A	4.8						
LL	01	総蛋白	Total Protein	6.1-8.1 g/dL	A	7.0						
肝臓	肝機能	02	アルブミン	Albumin	3.6-5.1 g/dL	A	4.3					
		03	グロブリン	Globulin	1.9-3.7 g/dL	A	2.7					
		04	アルブミン/グロブリン比	A/G Ratio	1.0-2.5 calc	A	1.6					
		05	アルカリフォスターゼ	ALP	40-115 U/L	A	86					
		06	γ-GTP=GGT	γ-GTP=GGT	3-95 U/L	A	24					
	07	GOT=AST	GOT=AST	10-35 U/L	A	15						
	08	GPT=ALT	GPT=ALT	9-46 U/L	A	20						
	09	乳酸脱水素酵素	LDH=LD	120-250 U/L	A	134						
	10	総ビリルビン	Total Bilirubin	0.2-1.2 mg/dL	A	0.6						
	11	直接ビリルビン	Direct Bilirubin	< = 0.2 mg/dL	A	0.1						
LV	01	A型HAV抗体	HepA Antibody									
ウイルス性肝炎	02	A型HAV抗体IgM	HepA IgM Antibody									
	03	B型HBs抗原	HepB s Antigen	Non Reactive	A	Non Reactive						
	04	B型HBe抗原	HepB e Antigen									
	05	B型HBe抗体	HepB e Antibody									
	06	B型HBc抗体	HepB c Antibody									
	07	B型HBc抗体IgM	HepB c IgM Antibody									
	08	B型HBs抗体	HepB s Antibody									
	09	C型HCV抗体	HepCV Antibody	Non Reactive	A	Non Reactive						
	LD	01	空腹時血糖値	Glucose	65-99 mg/dL	A	96					
血糖	02	グリコヘモグロビン	HgA1c									
	03	糖負荷										
	04	空腹時値	Fasting glucose									
	05	1時間値	1°									
		2時間値	2°									
LT	01	トリヨードサイロニン摂取率	T3 Uptake									
甲状腺	02	遊離型サイロキニン	Free T4									
	03	甲状腺刺激ホルモン	TSH	0.40-4.50 mIU/L	A	1.07						
LU	01	血清尿素窒素	BUN	7-25 mg/dL	A	12						
腎	02	クレアチニン	Creatinine	0.70-1.33 mg/dL	B	0.66						
	03	尿酸	Uric Acid	4.0-8.0 mg/dL	A	5.6						
LP	01	血清アミラーゼ	Amylase									
膵臓	02	リパーゼ	Lipase									
LA	01	赤沈(血沈)	Sedimentation Rate									
血清免疫	02	C反応性蛋白	CRP									
	03	リウマチ反応	RF									
	04	ASO抗ストレプトリジン-O	ASO									
	05	梅毒	RPR									
LM	01	癌胎児性抗原	CEA									
腫瘍マーカー	02	αフェト蛋白	AFP									
	03	前立腺特異抗原(男)	PSA									
	04	CA125(女)	CA125									
LF	01	女性ホルモン	ES									
婦人	02	卵胞刺激ホルモン	FSH									
	03	黄体化ホルモン	LH									
LO	01	ヘリコバクターピロリ菌	Helicobacter Pylori									
その他	02	HIV-1/2	HIV-1/2									
	03	心不全の検査	NT-pro BNP									

Taro Nihon Record # 00000 Date: 5/10/2017

診断結果の見方

A 正常	今回は異常ありません。
B ほぼ正常	検査結果が基準値外ですが、異常ではありません。
C 要観察	必ず予約を取り、再検査、精密検査を行い、 継続的な治療を受けて下さい。
D 要再検査	
E 要精密検査	
F 要治療	

今回の結果報告が全て 正常(A)であった方へ

前にも述べたように、健康というのは、常に良い健康状態を維持する事に意味があります。そして、健康診断の結果は検査日だけの一断面図に過ぎません。その日の検査結果が良くても、そのあと常にご自分の健康に注意しなければ意味がありません。

予防医学の真髄は、健康維持を阻害する因子を取り除く事と、異常の早期発見にあります。健康診断を定期的に行うことはもちろん、日常習慣になっている健康阻害因子を減らす努力が不可欠です。

今回の結果報告に ほぼ正常(B)があった方へ

下記にも述べていますが、検査結果が基準値を上回っても、必ずしも異常であるとはかぎりません。これは、医師の総合的な判断により検査結果は正常であると判断されています。

***必ず下記の「基準値の見方」を参照して下さい。**

今回の結果報告に異常(C・D・E・F)が認められた方へ

異常の度合いにかかわらず、必ず医師の指示をお守りください。
問題が小さいうちに生活習慣を変え、健康阻害因子を排除する事が大切です。

結果報告書に医師の指示がある方はそれをお守りください。
ご希望の方には人間ドックコンサルテーションを行いますのでご連絡ください。(要予約・無料)
医師あるいは看護師が、症状に合った保健指導をテキスト等を使って指導いたします。

※ 基準値の見方

各検査結果表には基準値が記載されておりますので参照ください。検査数値が基準値内であれば正常です。検査結果が基準値外にある場合でも、以下の理由などから異常とみなされない場合もありますので、あくまでも医師の評価に従って下さい。

- * 医師は他の検査結果もふまえ、総合的に診断をいたしますので、それによっては異常なしと認められます。
- * 報告書の基準値は成人の平均値ですので、検査によっては年齢が該当しない場合があります。
- * 基準値は、医療の進歩と共に年々変化するものもあります。
この結果表の正常範囲は、貴方の受診時における医学界で一般的に認められた値です。
- * それぞれの血液検査機関で採用している基準値は、少し異なる場合があります。
同時期に他の医療機関で受診され、検査結果の正常値が多少違っていても心配される必要はありません。

総合判定

ページ	検査項目	判定	所見
身体検査	5	診察	CD 総合所見参照
	5	PV02	体重 A
	5	PV03	BMI A
	5	PV06	頭囲
	5	PV07	腹囲 A
	5	PE01-12	視力 CD 総合所見参照
	5	PE14-15	眼圧 A
	5	PE16-18	眼底
	5	PE01-20	聴力 A
	循環器	5	PC01
5		PC05	心拍数 A
5		PC06	心電図 A
5		PC07	心胸郭比 A
5		PC08	負荷心電図
5		PC09-10	ABI指標
5		PC11	頸動脈ドップラー
5		PC12	腹部血管
5		PR01	胸部X線 B* 総合所見参照
5		PR03	肺活量 A
5		PR07	喀痰細胞診
消化器		7	PG01
	7	PG02	X線 胃
	7	PG03	十二指腸
	7	PG04	大腸
	7	PG05	食道 A
	7	PG06	内視鏡 胃 A
	7	PG07	十二指腸 A
	7	PG08	大腸
	7	PG15	S字結腸
	7	PG09	超音波 胆嚢 A
	7	PG10	肝臓 CD 総合所見参照
	7	PG11	膵臓 A
	7	PG12	脾臓 A
	5	PG13	便 潜血便 E 総合所見参照
5	PG14	寄生虫・卵	
泌尿科	7	PU01	超音波 腎臓 A
	7	PU02	前立腺
	7	PU	尿定性 CD 総合所見参照
	7	PU13	生理中
	7	PU	尿沈渣
婦人科	7	PF01	子宮頸細胞
	7	PF09	HPV検査
	7	PF02	超音波 子宮
	7	PF03	卵巣
	7	PF06	乳房
	7	PF07	乳房レントゲン
骨	5	PO01	骨密度
	5	PT01	超音波 甲状腺
	5	PM01	メンタルヘルスチェック CD 総合所見参照

ページ	検査項目	判定	所見
7	LB	血液算定 A	
7	LB15	鉄 A	
血液検査	9	LL01	肝臓 総蛋白 A
	9	LL02	アルブミン A
	9	LL03	グロブリン A
	9	LL06	γ-GTP A
	9	LL07	GOT=AST A
	9	LL08	GPT=ALT A
	9	LL09	LDH A
	9	LL10	胆嚢 総ビリルビン A
	9	LL11	直接ビリルビン A
	9	LV01	肝炎 A肝炎ウイルス
	9	LV03	B肝炎ウイルス A
9	LV08	C肝炎ウイルス A	
血液検査	9	LC01	脂肪 中性脂肪 E 総合所見参照
	9	LC02	コレステロール E 総合所見参照
	9	LC03	低比重リポ蛋白 E 総合所見参照
	9	LC04	高比重リポ蛋白 A
血液検査	9	LU01	BUN A
	9	LU02	クレアチニン B
	9	LU03	尿酸 A
	9	LP01	血清アミラーゼ
	9	LP02	リパーゼ
	9	LD01	糖尿 血糖 A
	9	LD02	グリコヘモグロビン
	9	LD05	糖負荷
	7	LE01	電解質 A
	血液検査	9	LA01
9		LA02	C反応性蛋白
9		LA03	リウマチ反応
9		LA04	抗ストレプトリジンO
9		LA05	梅毒
9	LO02	エイズ	
血液検査	9	LM1	腫瘍マーカー CEA
	9	LM2	AFP
	9	LM3	PSA
	9	LM4	CA 125
11	LT03	TSH A	
血液検査	12	LF01	女性ホルモン
	12	LF02	卵胞刺激ホルモン
	12	LF03	黄体化ホルモン
血液検査	9	LO01	ヘリコバクターピロリ菌
	9	LO03	心不全の検査

A:異常なし B:ほぼ正常 C:要観察 D:要再検査 E:要精密検査 F:要治療

※ 検査結果が C・D・E・F の方は要診察ですので、必ず無料コンサルテーションのご予約をお取り下さい。

SH 生活習慣

質問項目をひとつひとつよく読んで、該当するものにX印、又は記入して下さい。

SHD	品目		ない	少々	普通	多め	多い
食	01	主食・主菜	ご飯・パン・めん		X		
	02		肉類		X		
	03		魚		X		
	04		貝類		X		
	05		卵		X		
	06	大豆・豆腐		X			
	07	淡色野菜		X			
	副菜	08	緑黄色野菜	X			
		09	イモ・カボチャ	X			
		10	きのこ		X		
		11	果物		X		
12		普通	X				
生	牛乳乳製品	低脂肪	X				
		サラダ		X			
活	調味料	植物性脂肪		X			
		*飽和性		X			
		*不飽和性		X			
		動物性脂肪	X				
		塩・しょうゆ・みそ		X			
		香料・刺激物(唐辛子等)	X				
		和・洋菓子	X				
嗜好品	食べる量	コーヒー		X			
		紅茶・日本茶	X				
		炭酸飲料	X				
		ジュース類	X				
		間食	X				
26	一日の平均食事量			X			
27	一週間の平均外食	X					

*飽和脂肪酸は室温で固形状のもの・・・ヤシ、ココナッツ油 など
 *不飽和酸は室温で液状のもの・・・コーン油、サンフラワー油、
 ナタネ油、オリーブ油、ごま油 など

SHA	01	02	03	04		
飲酒	25	飲酒の回数(週)	0	1-2	3-4	>5
	26	量	<30cc	31-60	61-90	>91

	<30cc	31-60cc	60-90cc	>91cc
ウイスキー	1-2.5杯	2.5-5杯	5-7.5杯	7.5杯
ビール(350cc缶)	<1.9缶	1.9-3.8缶	3.8-5.7缶	>5.7缶
ビール(大瓶)	<1本	1-2.1本	2.1-3.2本	>3.2本
日本酒	<1合	1-2合	2-3合	>3合
焼酎ストレート(コップ)	<0.5杯	0.5-1杯	1-1.5杯	>1.5杯
ワイン(ワイングラス)	<2杯	2-4杯	4-6杯	>6杯

SHA	01	02	03	04	05		
生活状況	12	仕事	事務職		X		
	13		力仕事	X			
	14		家事	X			
	15	散歩&ジョギング	X				
	運動	16	水泳	X			
		17	ゴルフ	X			
		18	その他のスポーツ	X			
	19	ストレス		X			
	20	平均睡眠時間(h)	<5	5-6	6-7	7-8	>8
	21	一週間あたりの休日日数	0	1	1.5	2	>2

SHS	12	13	14	15	16	17	18
喫煙歴	12	吸ったことがない					
	13	現在タバコを吸っている				X	
	14	過去にタバコを吸ったことがある					
	15	吸っていたのは 約					年前
	16	吸った期間は 約		5			年間
	17			<1	1		>1
	18	一日に吸う量は(箱)	X				

Taro Nihon Record # 00000 Date: 5/10/2017

名前:	Nihon, Taro	受診日:	2017年5月10日
-----	-------------	------	------------

診察で複数の症状を訴えておられましたので、改善がなければ再診察に来てください。

胸部X線で軽度の側彎症が認められましたが心配ありません。肩こり、首の痛み、腰痛など症状があるようでしたら受診してください。理学療法による治療に効果が期待できます。

視力検査で色弱の傾向がみられました。専門医を受診してください。

腹部超音波検査で肝臓のう胞が認められます。今のところ心配いりませんが、来年再検査を受けて経過観察してください。アルコールの飲みすぎにご注意ください。

潜血便検査が陽性でした。大腸内視鏡検査を受けて下さい。

尿検査で軽度の白血球が認められます。頻尿、残尿感、排尿時の痛みなどの症状があるようでしたら受診して下さい。特に症状がなければ、1年後に再検査を受けて下さい。

抑うつスクリーニングテストで軽度の抑うつ傾向が認められました。当院ではカウンセリングから心療内科医による投薬治療も可能ですので気軽に受診してください。

血液検査で、LDL(悪玉コレステロール)、中性脂肪と総コレステロールの値がやや高めです。脂肪の摂取量、特に飽和脂肪酸(肉類、特に赤身肉、バターなどの乳製品等)の摂取を控え、脂肪は不飽和脂肪酸(植物性オイル、魚貝類、オリーブオイル、ナッツ等)から取るようにしましょう。また、カロリーを控え、バランスのいい食事に心がけてください。当院では専門の栄養士によるカウンセリングが可能です。加えて週3回程度の運動をしてください。1年後に再検査を受けて下さい。

生活習慣病の予防 と 長生きの八カ条

1. 脂肪とコレステロール摂取を控えめに。
2. 食物繊維で大腸がんを予防。
3. カルシウムを十分とって丈夫な骨づくり。
4. 禁煙。
5. 定期的に運動をしましょう。
6. 適性体重を保ちましょう。
7. アルコールの摂取は控えめに。
8. シートベルトは必ずしましょう。

中釜知則 医師

Taro Nihon Record # 00000 Date: 5/10/2017

日常・緊急時の連絡先

下記のインフォメーションは日常緊急時に役に立ちますので、ご自分の手帳にも書き込んでおきましょう。

✦ ホームドクター（何か起きた場合には、まずホームドクターに連絡して指示を仰いでください）

ジャパニーズメディカルケア (Japanese Medical Care)

診察日：月曜～土曜日
マンハッタン
315 Madison Ave, Floor 17th, New York, NY 10017
医科代表 Tel:212-365-5066 Fax:212-808-5510

ウェストチェスター
3010Westchester Ave, suite 401, Purchase, NY 10577
Tel: 914-305-8630 Fax: 914-701-0010

一般診療(家庭医・婦人科・小児科・アレルギー・眼・ペインマネジメント)：中釜知則, 宮野イブラヒム, リーヒュンジ
カウンセリング心理学科:表西恵
理学療法科 瓜阪 美徳
アレルギー科:ユン シーン
心療内科: 石川 敦子
栄養科 宮下麻子
針・漢方：金子 優
急患用携帯電話番号
診療時間外の**急患**の場合のみご利用下さい

212-365-5066

✦ 緊急時は必ずホームドクターに連絡を取り、指示を仰いで下さい。

ドクターの指示があった場合、又はドクターと連絡が取れない場合は早急に最寄の緊急室へ向かって下さい。
緊急室に着いたら、担当医にホームドクターの名前と電話番号を必ずお伝え下さい。

最寄の緊急室	住所	電話番号

✦ 緊急時、ホームドクターが直接あなたの指定した薬局に処方できます。

緊急時には薬局で処方薬を受け取ることができますから、最寄の薬局の住所・電話番号を必ず控えておいてください。
また、24時間営業している薬局の住所と電話番号も控えておいてください。
薬局からの処方依頼の電話は医師の指示があった場合のみ有効です。

最寄の薬局	住所	電話番号
24時間営業の薬局		

✦ 救急車の呼び方

電話 911 “Please send an ambulance to 「場所」”：「(場所)に救急車をお願いします」

✦ 旅行先で怪我、発病をした場合、担当医にあなたのホームドクターと連絡をとってもらおうと便利ですので、常にホームドクターの連絡先を携帯しておきましょう。